

平成30年度目黒区障害者自立支援協議会の運営について（案）

1. 運営会議について
 - ・ 各専門部会から必要に応じて本会での報告・検討事項を提出する。従来の報告事項だけではなく、検討事項も追加する。
 - ・ 運営会議の中で報告・検討事項の本会での扱い、議論の方法等について意見をまとめる。
 - ・ 行政からの必要な資料提出など決定する。
 - ・ 政策課題だけでなく、専門部会のあり方や運営上の問題等についても議論する。
2. 本会議について
 - ・ 専門部会から提出された報告・検討事項に基づいて議論を行う。
 - ・ 下記5の年間を通した課題について議論を行う。
3. 行政の役割について
 - ・ 会議の際だけでなく、常時必要な情報提供を行う。
4. 学識経験者の役割
 - ・ 目黒区のローカルな課題を大きな視点から整理する。
5. 平成30年度の課題について
 - ・ 地域生活支援拠点の現況報告について
 - ・ 基幹相談支援センター構想について
 - ・ 医療的ケア児について（30年度に協議の場のスタート）
 - ・ 精神障害者の地域移行について（30年度に協議の場のスタート）
 - ・ その他

※ 本会での検討内容については会長、副会長、事務局と十分に検討する。